

ユニバーサルドナーの導入について

日本軽種馬協会は、競走馬生産振興事業「軽種馬医療安定化事業」において、ユニバーサルドナーとして純血ハフリンガー種の牡馬3頭をイタリアから導入しましたので、多くの生産者、生産地獣医師の皆様にご活用いただきたいと思っております。

純血ハフリンガー種を海外から導入した理由

純血ハフリンガー種を導入した理由は、ユニバーサルドナーとしての適性（Aa および Qa 抗原を保有していないことに加えて、それら抗原に対する抗体も保有していないこと）を有している割合が、他品種と比較して高いためです。ユニバーサルドナーの血液は輸血による副作用が極めて少ないことから、全血輸液として新生子溶血性貧血、外傷などによる大量出血、血漿輸液として移行免疫不全症、ローソニア感染症などに活用することが可能です。

また、国内のハフリンガー種において進みつつある近親交配の増加を抑制する目的として、純血ハフリンガー発祥の地であるイタリア南アルプスのヴォルツァーノから牡馬3頭を導入する運びとなりました。

ユニバーサルドナーの血液供与および種付け

3頭のユニバーサルドナーは静内、七戸、九州のJBBA各種馬場に繋養されますので、血液供与および種付の申し込みにつきましては、各種馬場までお問い合わせください。

※血液供与は着地検査終了後の本年5月末までできかねますので、ご了承ください。

ボニート-Z-D 2020年生 牡 静内種馬場

BLITZ-U	BOLERO-Q	BAROLO LIZ
		I-LENA W
	PRIMA	AMO B-L
		INKA
MONALISA	ANTINOR 156/T	AFGHAN II
		MEXIKO
	ELFE	NIBELUNG 4109159
		SISSI

バンドレロ-C 2019年生 牡 七戸種馬場

BOLERO-Q	BAROLO LIZ	BARKAS Liz
		ABBA
	I-LENA W	WALDESS (250/T)
		LARISSA (WALESKA)
SAMIRA	WALDESS (250/T)	WINTERSTEIN
		RIMALDA
	GIOIA	AKIM
		TAMARA

シュトルム-E 2021年生 牡 九州種馬場

STAKKATO-V	STERNWÄCHTER	STAINZ Liz.
		MAURINA
	I-LENA W	WALDESS (250/T)
		LARISSA (WALESKA)
SELENA	SISCO-N	SILVER
		DISGEL
	ODYSSE	ALKASAR D.730412002
		GITTI



ユニバーサルドナーからの採血